

新しい有権者に

教える先生のため

の

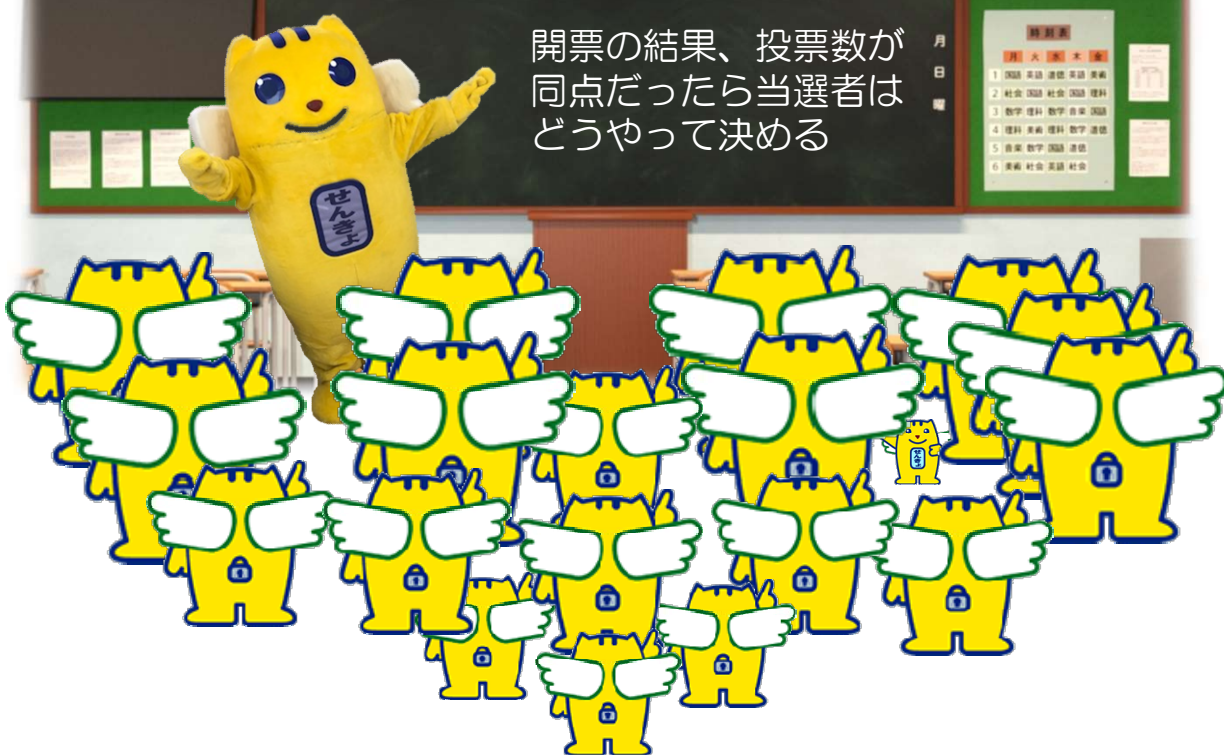
選挙講座

開票の結果、投票数が
同点だったら当選者は
どうやって決める

月
日
曜

科目表

科目	1	2	3	4	5	6
英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会
理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科
数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学
音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術



宮城県選挙管理委員会
宮城県明るい選挙推進協議会



冊子発行の趣旨

平成29年10月に高校3年生向けに発行した「新しい有権者のための選挙講座（以下：生徒向け冊子）」は、選挙の意義、仕組み、投票の仕方など、制度的な内容ですが、今回は、これを活用しながら実践的な授業ができるよう教員向けに作成した冊子です。

平成29年10月22日に、本県では、衆議院議員総選挙と知事選挙が同日に行われ、注目されましたが、県内における衆院選の投票率は52.83%と全国平均53.68%を下回りました。また、18歳選挙権が適用されてから県内全域で行われる選挙としては、2回目になりますが、今回18歳の投票率は、45.51%でした。

実際、投票に行かなかった高校3年生にその理由について尋ねると、「面倒」「忙しい」「関心ない」などの回答が約7割を占め、政治に対する無関心が浮き彫りとなりました。

少子高齢化の中、この現状が将来にどう影響していくのか、自分の住んでいる街のことをどれくらい知っているのか、主権者として自ら調べ、考え、みんなと話したりする機会を授業の中で、盛り込んでいただくとありがたいと思います。

その1つとして、これまで、県選挙管理委員会（以下：県選管）で、取り組んできた選挙の出前講座（模擬投票）の実践例を紹介し、さらに生徒に選挙制度を教える際に注意すべき点などを盛り込みました。

県選管では、18歳選挙権により平成27年度から出前講座を本格的に実施していますが、文部科学省では、学習指導要領の改訂に伴い、2022年に向け、高等学校公民科の科目構成を見直し、新必修科目「公共（仮称）」の設置の方向性を示しましたが、これは、選挙権引き下げによる有権者としての教育を見据えたものでもあります。

今回、この冊子と併せて、実際に出前講座で使用しているスライドデータや選挙公報等のファイルを送付しますので、学校に応じて適宜アレンジしながら主権者教育の参考にしていただければ幸いです。

CD-Rでの提供物

- Power Point
 - 「生徒向け冊子」の内容のスライドデータ（読み原稿付き）
- Excel
 - 仮想選挙公報
 - 氏名掲示
 - 投票用紙
 - 投票入場券



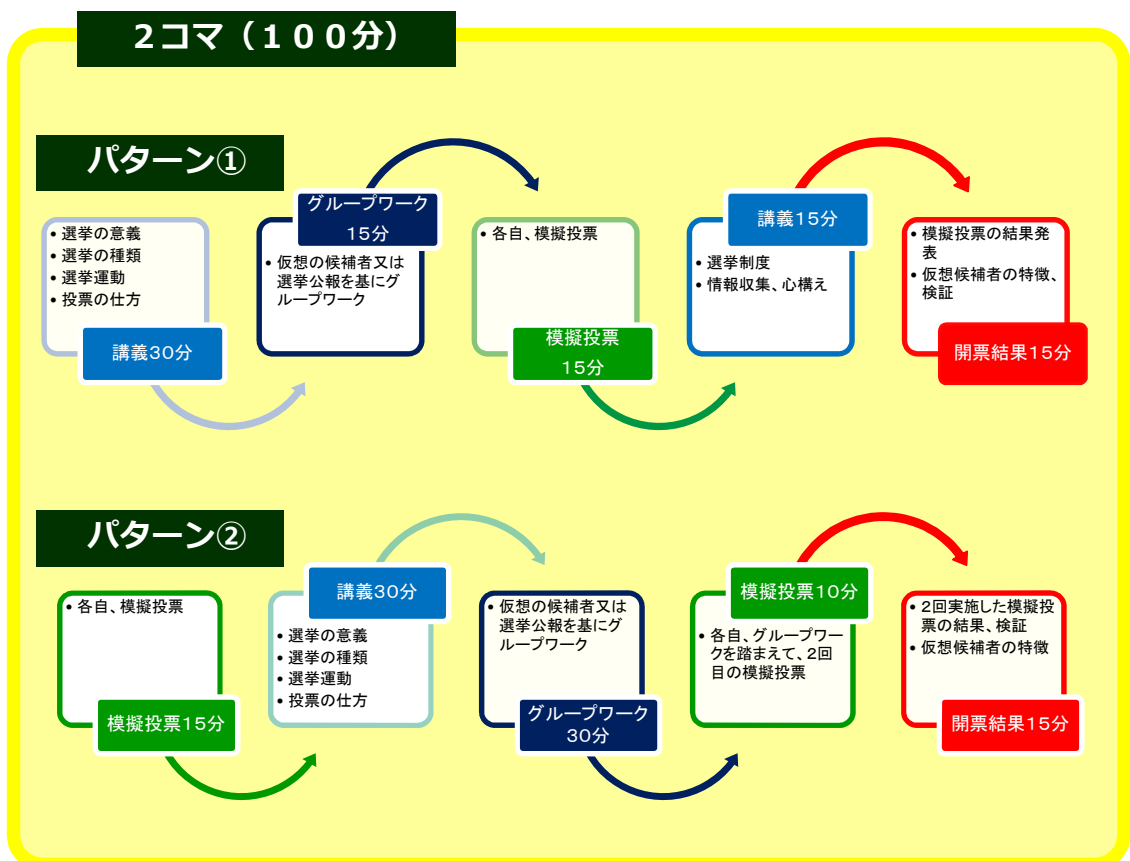
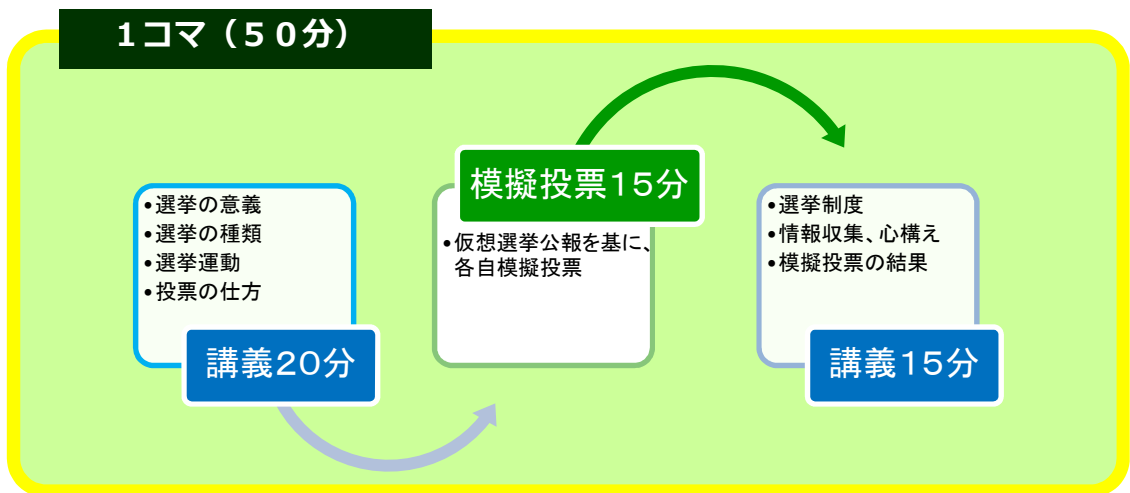
出前講座のようす

目 次

1	選挙講座のスケジュール	1
2	模擬投票	
(1)	選挙公報の作成	2
(2)	模擬投票の会場	4
(3)	模擬投票に必要なもの	5
(4)	開票の結果と検証	6
3	選挙にまつわるクイズ	7
4	教員が気をつけるべき注意点	10
5	アンケートから見る高校生の意識	12
	< 資料 >	14

1 選挙講座のスケジュール

県選管が実施してきた出前講座の時間配分は概ね次のとおりです。1コマの場合は、投票を体験する意味合いが強いものですが、2コマ以上の時間がとれる場合は、グループワークなど仮想選挙公報やテーマに対して、生徒同士での意見交換や検証していくことで、より深い内容で授業をすることができます。



2 模擬投票

(1) 選挙公報の作成

県選管で実施する模擬投票では、時間の都合上、事前に作成した選挙公報（候補者4人程度）を基に投票してもらっています。また、大学生の団体（NPO法人ドットジェイピーなど）と調整がつく場合は、大学生自ら考えた公約を基に、仮想候補者として実際演説してもらい、投票する場合があります。

また、時間がとれる場合、グループワークを設けて、自分の考えや他生徒の考えを情報交換したり、公約の背景にある自治体の課題を生徒自ら調べ、その上で、仮想候補者のメリット、デメリットなどをまとめることも効果的です。

さらに、自治体の現状、課題を踏まえ、テーマ自体を生徒に考えてもらうことや生徒自身が仮想候補者となって公約を考えることなど、先進的に取り組んでいる学校もあります。

選挙公報の作成に当たっては、自分の住んでいる街における課題など地域密着型の内容を争点にすることで、親近感が持てますし、まず、自分の街の現状を知ることができます。その現状を踏まえ、課題や将来どうなってほしいかを考えるきっかけにつなげることができます。

これは、市（町村）民として考え、有権者の一員であることを意識させる目的でもありますので、是非、各学校に応じて、テーマや争点などを考えて作成していただければと思います。

ここで、県選管が実際に使用している模擬投票の選挙公報を学校ごとに紹介しますので参考にしてください。

特別支援学校

【テーマ】

坂元駅が復旧しました。

さらなる復興に向けて、駅前
に何を造りますか。

平成28年2月27日執行		せんきょこうほう	宮城県山元支援学校 模擬選挙	
選挙公報				
ショッピング センターを作ります ○たくさんのお客さんを呼んで町を発展 『毎月のおこづかい』 5,000円から 3,500円に減らす	 藤井ゆき	老人ホームを つくります ○高齢者でも安心して暮らせる社会に 『毎月のおこづかい』 5,000円のまま	 鈴木伸	
何も 作りません ○将来のために貯金して、困ったときに使う 『毎月のおこづかい』 5,000円から 6,000円に増やす	 菅原俊	保育園を つくります ○若者が働きやすい、住みやすい街に 『毎月のおこづかい』 5,000円から 4,000円に減らす	 ふじ剛	

高等学校

[テーマ] 宮城県知事選挙

平成29年6月28日執行 **模擬選挙公報** 宮城県知事模擬選挙

水産 農業 経済
～住みやすい街に～

- 宮城県といえば、やっぱり水産・農業！
- 水産・農業から宮城県の雇用を確保し、経済を成長させる。
- 被災した漁業者・農業者への補助制度はもちろん、新規開拓者にも、初期投資の1/2を補助
- 企業誘致に取組、経済を成長させ、雇用を拡大させます

12年の議員で培った経験と知識をもって、実行します

福祉を充実した街に

高齢者
・老人ホームの待機者がなくなるよう、老人ホームを増設します。
・ご家族の介護のため仕事を休んでいる方に、給料の1/2を補助します。

子育て
・保育所の整備します。
・子供の貧困対策を強化します。
財源は、行政の無駄遣いを削減し、行政のスリム化を図ってまみ出します。

財政危機を立て直し、未来へつなく
未来にツケを残さないよう財政再建を進める

- ・昨らりの効いた予算措置・議員定数の減、議員報酬をカット
- ・宮城県財政再建プロジェクトの立ち上げ

安定した財政運営を実現し、子育て支援、教育、福祉を充実
「住民サービスを拡充！」

「子育て」「教育」の街に
二待機児童、全国ワースト7位＝

- 待機児童がなくなるよう保育園を確保します
- 小学生までの医療費を無償化します
- 保育士の待遇を改善し、保育士の確保に努めます
- 給付型奨学金制度を創設します

※政策実現のため、市民税6%から10%に増徴させていただきますが、町の借金を着者に残さないためですので、ご協力をお願いいたします

ほんだ 本多まさのぶ 58歳

よしたか くらだ 孝高 69歳

たかやま うこん 高山 右近 36歳

いまがわ 今川 せな 45歳

中学校

[テーマ] 首長選挙

平成29年11月15日執行 **模擬選挙公報** 村田町長模擬選挙

村田町を観光の街に！
～人を呼んで、村田町を活性化～

- 大型ショッピングセンターをつつて、たくさんの人に買い物にきてもらう
- 江戸時代の街道「蔵の町」を観光名所として有名人を使ってPR
- 村田フルマラソン大会を開催し、他県からのお客さんを呼び込む

⇒ ただし、みなさんが将来、もらえる年金を少しだけ減らします。

福祉を充実した街に

村田町は3人に1人が高齢者（65歳以上）

- ・老人ホームに入りたくても入れない人がないように、老人ホームを増やします。
- ・家族の介護のために仕事を休んでいる人に、給料の半分の援助します。
- ・このため、ちょっと税金を増やしますが、将来、みなさんが安心して生活ができる町にします。

「子育て」「教育」の街に

- 小さい子どもがいる夫婦も住みやすい町にするため、保育所を増やします。
- 小中学校の給食をタダにします。
- 高校の教育費を村田町で一部援助します。
- あいやま公園に子どもが遊べる小さな遊園地をつくらします。

※このために、10年間、税金を増やしますが、町の借金を着者に残さないためですので、ご協力をお願いいたします

ほんだ 本多まさのぶ 58歳

よしたか くらだ 孝高 69歳

いまがわ 今川 せな 45歳

小学校

【テーマ】
クラスのみ
みんなで旅行に
行きます。ど
の意見の候補
者に賛同しま
すか。

候補者	さくらももこ	穂波たまえ	花輪彦	こすぎ太
旅行先	夕食付温泉の旅	東京ディズニーランド	ヨーロッパ周遊の旅	豪華食べ放題ツアー
予算	10,000円	25,000円	200,000円	5,000円
特徴	1泊2日バスの旅	1泊2日格安ホテル	5泊7日豪華ホテル	日帰りバスの旅

(2) 模擬投票の会場

県選管で出前講座を実施する場合は、体育館で講義と模擬投票を合わせて実施する場合がありますが、グループワークも実施できる場合は、教室で講義やグループワークをして、別の教室を投票所とする場合もあります。

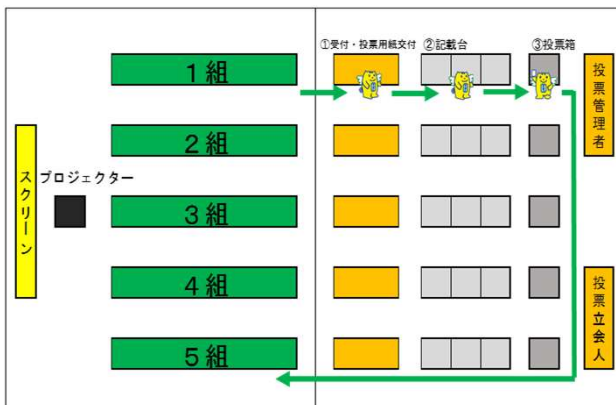
一つの部屋を投票所として設置することは、入口と出口があり、実際の投票所に近い形で、模擬投票を行うことができます。

出前講座のアンケート結果でも、生徒からは、実際の投票所の中での流れを体験できたことに対する評価が多くありました。

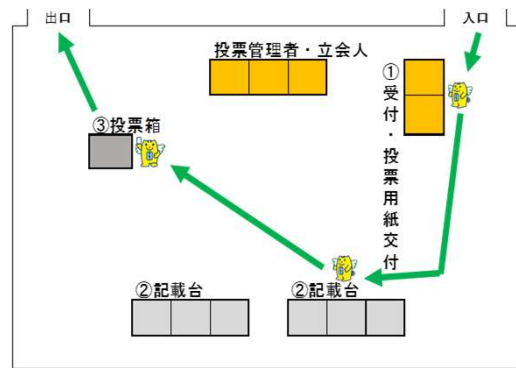
また、生徒に受付・投票用紙交付等の選挙の事務従事者の役をやってもらうことでより投票所の雰囲気を感じることが出来ます。

[会場図例]

1 体育館



2 部屋別



[模擬投票（教室）のようす]

1 体育館



石巻西高等学校

2 教室



登米高等学校

(3) 模擬投票に必要なもの

- ① 仮想候補者の選挙公報（マニフェスト）
- ② 模擬投票用紙（Excel様式）
- ③ 投票入場券（Excel様式）

平成二十九年十二月十三日執行
東北生活文化大学高等学校

候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。
候補者でない者の氏名は、書かないこと。

〇 注意

一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。
二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。

候補者氏名

宮城県選挙管理委員会
推薦する候補者印

到着番号

名簿対照印

投票1 投票2 投票3

宮城県
料金後納
郵便

名簿対照(番号)
0-0-0

あなたの投票所
宮城県立支援学校岩沼学園コモンホール
(岩沼市北長谷字豊田1-1)

〒989-2455
岩沼市北長谷字豊田1-1
宮城県立支援学校岩沼学園
0年0組

投票の日時 2月22日(水)
午後01時30分から午後03時10分
〒980-8570
仙台市青葉区本町3-8-1 宮城県立支援学校岩沼学園模擬投票所入場券

④氏名掲示（Excel様式）

今	井	く	本
川	伊	ろ	多
せ	直	だ	ま
な	政	孝	さ
		高	の
			ぶ

東北生活文化大学
高等学校
模擬投票

⑤ 投票記載台 (市区町村選管から借用)



⑥投票箱 (市区町村選管から借用)



(4) 開票の結果と検証

模擬投票の開票が終了したら、投票結果を発表します。ただし、選挙期間中は、結果の公表に関して、後述する注意（P 11）が必要です。

まとめの時間があるならば、仮想候補者の特徴を最後に説明します。

例えば、高校生向けの選挙公報（P3）の「今川せな」候補者は、政策実現のため、唯一、具体的に増税を提言しています。この候補者は学校によって、投票結果が分かれる存在です。将来の子育て政策を考えて得票数が1番になる学校もあれば、増税の観点から4番となる学校もあります。

他の候補者の政策がよかったのか、財源を他に生み出す優先的なものがあるのか、単純に目先の増税が嫌なのか、考え方は色々あります。生徒同士で意見を情報交換した上で、最終的に各生徒が導き出した答えはもちろん、尊重することが大事です。

ただし、一方で、正しい情報の取得方法を教えるなどのフォローは必要です。この子育て政策に限っていえば、待機児童の数、財源の使われ方、子供の医療助成などを知りたいのであれば、自治体のホームページの存在、国や県のホームページからは、全国または県内の統計などが掲載されているなど助言してあげることで、今後、自分でも調べることができます。

正しい情報を取得した上で、この政策の必要性の可否、必要であっても増税しなくてもできる、やはり増税しなくてはいけないなど、人によっては、答えが異なると思いますが、知識や情報がないほど、他人の意見や一つの情報に流されやすいものと思います。一つの意見、情報だけを鵜呑みにして判断するより、色々な情報を収集した上で出す答えでは、やはり重みが違ってくるものです。

例えば、仮想候補者の公約から街の現状を調べる

- ・そもそも医療費の負担は何割か？
- ・うちの町で助成制度ある？隣の市は？

- ・うちの町ではどれくらい待機児童がいる？
- ・そもそも保育園は何カ所ある？
- ・保育園を建てるにはいくらかかる？

「子育て」「教育」の街に

＝待機児童、全国ワースト7位＝

- 待機児童がなくなるよう保育園を確保します
- 小学生までの医療費を無償化します
- 保育士の待遇を改善し、保育士の確保に努めます
- 給付型奨学金制度を設置します

※政策実現のため、住民税6%から10%に増額させていただきますが、町の借金を若者に残さないためですので、ご協力をお願いいたします



いまがわ
今川 せな
45歳

- ・住民税って何？
- ・6%10%って、具体的にどれくらいの金額？

- ・うちの町に保育士は何人いる？
- ・少子化なのになぜ保育士が不足している？

3 選挙にまつわるクイズ

県選管で出前講座を実施する場合は、一方的な講義とならないように、選挙に関するクイズを挟みながら、実施しています。

Q1

投票用紙の仕掛けは次のうちどれ

- A 折っても自然と戻る
- B 燃えない紙
- C 一度書いた字は消えない

— 正解A —

投票用紙を折って投票箱に入れても、投票箱の中で自然と開く素材でできています。これは、開票作業を効率的に、開票結果を早く公表するためです。通常の紙とは違って樹脂を使った合成紙（BPコート紙）でできており、書き心地もよく、破れにくい素材でできています。

このBPコート紙は、専門業者から購入することができますので、県選管では、実際、生徒に配布し、折っても自然に戻る体験をしてもらっています。

<投票用紙の素材を体験>



<開票作業の現場（石巻市）>



Q2

衆議院総選挙にかかる予算はどれくらい

- A 8,700万円
- B 13億円
- C 635億円

— 正解C —

平成29年に行われた第48回衆議院議員総選挙の補正予算額は635億円です。Bの13億円は、宮城県の補正予算額です。具体的には、投票所、開票所、候補者の選挙公営（選挙カー、ポスター、看板等）、人件費、事務費など選挙に要する全ての経費です。

Q3

開票の結果、投票数が同点だったら当選者はどうやって決める

- A これまで当選した回数が多い人
- B くじで決める
- C 同点の人で、もう一度、選挙する

4,515 票	4,515 票
A 候補	B 候補

正解 B

平成27年4月の熊本市議会議員選挙では、最後の議席を巡り同数となり、公職選挙法に基づき、くじで当選者が決められました。

Q4

「真田昌幸」と「真田信之」という候補者がいて「真田」と書いた投票はどうなる

- A 0.5票ずつ
- B 無効
- C それぞれの得票数に応じて按分する

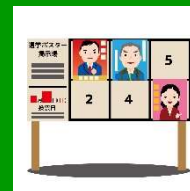
正解 C

この投票の最終判断は、開票管理者が決めますが、これまでの判例を踏まえた一般的な回答となります。仮に、開票の結果、「真田昌幸」が70票、「真田信之」が30票だった場合、この「真田」の一票は、0.7票と0.3票に割り振られます。ただし、これはあくまで雑学ですので、候補者の名前はきちんと書くように生徒には促してください。

Q5

選挙ポスターを掲示板に貼る順序はどうやって決める。

- A 立候補届出順
- B くじ
- C 早い者勝ち（掲示板に到着した順）



正解 A

立候補届出順の番号に貼ります。ただし、立候補届出は、公示（告示）日の8時30分から受け付けますが、それより先に来た候補者は、くじで立候補届出順を決めますので、実態としては、立候補届出順自体をくじで決める場合が多いと思います。

Q6

衆議院議員総選挙で、候補者が使用する選挙カー、選挙ポスターの作成は、主に誰が業者に支払うか。

- A 候補者
- B 税金
- C 候補者の後援者



— 正解B —

候補者から選挙管理委員会に届け出があった場合、選挙公営という制度で税金で負担します。選挙の種類によって、税金で負担できる範囲は異なりますが、選挙カーの使用、運転手、ガソリン代、ポスターの作成費用は、選挙管理委員会が業者に支払います。ただし、町村の選挙の場合は、これらの選挙公営制度がなく、候補者が負担することになります。

Q7

投票日当日に、満18歳の誕生日を迎える人は投票できるか。

- A できる
- B できない
- C 事前に申請すればできる

— 正解A —

国政選挙は、基本的に18歳を迎えれば、投票することができます。

ただし、地方選挙の場合は、同じ市町村に3カ月以上、住んでいることなどが条件になります。

年齢については、「年齢計算に関する法律」で、生まれた年の翌年の誕生日の前日に満1歳になるとされており、投票日の翌日が満18歳の誕生日である人まで選挙権を有することになります。

4 教員が気をつけるべき注意点

選挙は特別なことではなく、今後、将来にわたって、暮らし、生活、働いていく上で、政治や選挙は必ず関わっていくものですので是非、常時啓発としての取り組みをお願いしたいと思います。

また、選挙講座は、近くの選挙に向けて、又は選挙期間中に実施することは、世論の雰囲気味わうこともでき、効果的ですが、公職選挙法上、禁止される行為もありますので、詳細は、私たちが拓く日本の未来（副教材）のP48～53（公職選挙法上の留意点等について）やP85～93（学校における指導に関するQ&A）を参照の上、留意願います。

ここでは、教員から県選管に寄せられた質問をいくつか紹介します。

Q1 選挙期間中、実物の選挙公報を使用した授業を行ってもよいか。

A1 選挙公報を使用すること自体は規制されないが、副教材に記載されているとおり、選挙期日前に授業で実施した投票の結果を公表できないことや投票の秘密保持、教育者の地位利用など特定の候補者への投票を意図させないように注意する必要がある。

Q2 教員が主権者教育のため、選挙管理委員会のHPから選挙公報をプリントし、生徒に配布して授業を行うことは可能か。

A2 選挙管理委員会のホームページに掲載された選挙公報の取り扱いについては、①それをプリントして、不特定又は多数の者に頒布すること、②候補者、政党関係者以外の者が選挙公報データを電子メールで送信することは、公職選挙法に抵触する恐れがある。

ただし、目的が、主権者教育のために、授業で使用する分の選挙公報のみプリントアウトして授業することは、差し支えないと解される。

Q3 教員が、録画した政見放送を、校内で放映することは可能か。

A3 主権者教育のために、限られた場所（教室等）で、限られた対象者に対して放映することは差し支えないが、特定の候補者だけ放映するなど特定の候補者への投票を意図させないように注意する必要がある。

また、当然ながら、選挙運動のために、校内放送整備を使って、政見放送を放映することはできない。

教員が主権者教育の授業で配布・掲示できるものの基準

	選挙期間中	選挙期間以外
選挙公報 (プリント)	○ あくまで、授業で使用する分のプリントであって、必要以上に多数の者への頒布につながらないように注意すること。	○ 過去の選挙公報を活用することは規制されるものではないが、政治的中立が確保されることが必要。
政党等公約集	× 生徒自ら適正に入手した場合は、直ちに違反にはならない。	○ 過去の選挙の資料やホームページに掲載されている資料を活用することは直ちに規制されるものではないが、政治的中立が確保されることが必要。
まとめサイト (新聞社等)	○ 一般的には選挙運動のために使用する文書図画には当たらないと考えられるが、特定の争点ではなく幅広く取り上げること。	○ 特定の争点ではなく幅広く取り上げること。
ビラ、パンフレットの配布・ポスター掲示	× 選挙のために作成されたビラ・パンフレット・ポスターは、頒布の期間、場所、数などが限られる。	○ 過去の選挙の資料を活用する場合、直ちに規制されるものではないが、政治的中立が確保されることが必要。
政見放送の録画放映	○ 政治的中立が確保されること。	○ 政治的中立が確保されること。
新聞記事	○ 政治的中立が確保されること。	○ 政治的中立が確保されること。
模擬投票結果の発表	× 公職選挙法の「人気投票の公表の禁止」と「投票の秘密保持」に抵触する恐れがある。	○ 当該選挙の当選人確定後であれば公表しても差し支えないと解されているが、選挙期間前に、出馬表明している候補者を対象としたものや当選人確定前に公表することは人気投票の禁止に抵触する恐れがある。

【注意】○であっても、特定の政党や候補者に偏るような資料や説明にならないよう政治的中立が確保されるよう、注意してください。

5 アンケートから見る高校生の意識

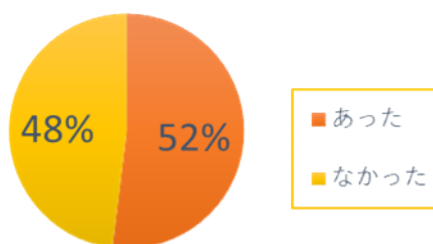
(1) アンケートの途中結果

県選管では、昨年10月の衆議院総選挙・知事選挙以後、出前講座を実施した学校の生徒に対して、選挙に関するアンケートをしております。

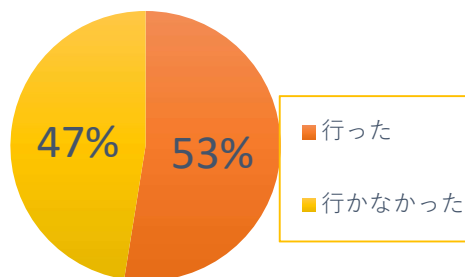
平成29年度の出前講座が終了後、最終的に分析し公表する予定にしておりますが、高校3年生に対するアンケートの抽出調査（対象500人）から見られる傾向を公表します。

高校3年生対象

29.10.22衆院・知事選挙において
選挙権があったか

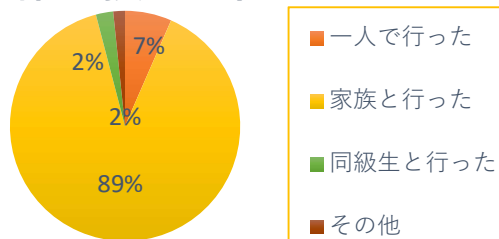


投票に行ったか



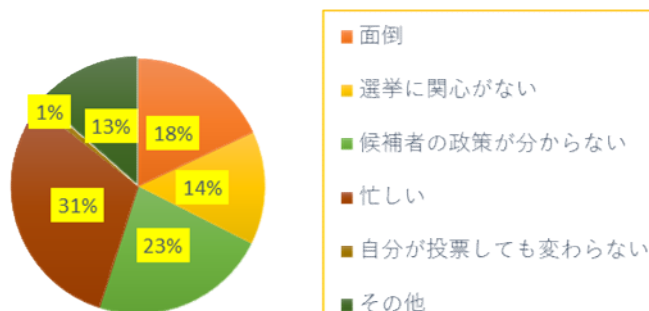
今回の選挙では、基本的に平成11年10月23日生まれの人まで選挙権がありました。抽出調査では、高校3年生のうち、約52%の人に選挙権がありました。そのうち、投票に行ったのは、約53%で、18歳全体の投票率（45.51%）より約8ポイント高い結果でした。本県では、平成27年度から本格的に選挙の出前講座等の主権者教育を行っていますが、高校を卒業した18歳の投票率は30%台と推測され、残念な結果となりました。

誰と投票に行ったか



投票に行った人に対して、誰と行ったかの問いには、約9割の人が、「家族の人と一緒にいった」という結果でした。家族環境は、とても重要であり、家族を含めた選挙の啓発活動が求められます。

投票に行かなかった理由は



投票に行かなかった人にその理由を尋ねたところ、「忙しい」が約31%、「候補者の政策がわからない」が23%、「選挙に関心がない」が18%でした。政治、選挙に対する「無関心」が浮き彫りになりました。

やはり、関心があれば、候補者の政策を調べ、忙しくとも投票に行くものです。この無関心が引き起こす悪循環を生徒に訴えていく必要があります。

選挙出前講座を受けて意識の変化は



選挙出前講座を受けてからの高校生の意識は、「投票に行きたくなった」「ますます行きたくなった」と意識に変化が表れたのは、約38%で、将来、投票へ行く予定の生徒の割合は、約7、8割の結果となりました。

総務省の調査によると、平成28年の参議院議員通常選挙において、過去に主権者教育を受けた人の投票率（55.7%）は、受けていない人（48.5%）より、約7%高かった結果もあります。

各学校現場におかれましても、今回の当方から送付するデータ等を活用していただき、主権者教育を進めていただければ幸いです。

＜資料編＞

第48回 衆議院議員総選挙年齢別投票者数調（18歳・19歳）（全数調査）

※18歳・19歳の合計の投票率順

（単位：％）

都道府県	平成29年10月22日執行 衆議院議員総選挙				【参考】平成28年7月10日執行 参議院議員通常選挙				
	投票率			<参考> 全体の投票率	投票率			<参考> 計の順位	全体の投票率
	18歳	19歳	計		18歳	19歳	計		
1 山形県	58.28	35.93	47.24	64.07	52.06	39.56	45.91	13	62.22
2 愛知県	52.85	40.93	46.79	54.65	58.20	49.40	53.77	3	55.41
3 山梨県	57.61	35.13	46.22	60.71	54.16	41.51	47.78	10	58.83
4 北海道	54.22	37.93	45.97	60.30	46.73	40.03	43.38	20	56.78
5 新潟県	56.65	33.11	44.80	62.56	47.93	36.98	42.52	26	59.77
6 滋賀県	51.13	38.45	44.78	56.32	54.15	47.01	50.57	6	56.52
7 東京都	49.22	39.73	44.27	53.64	62.23	53.80	57.84	1	57.50
8 岩手県	55.36	31.95	44.11	59.15	47.97	37.74	43.03	21	57.78
9 神奈川県	47.96	38.59	43.16	51.97	58.44	51.09	54.70	2	55.46
10 奈良県	48.49	37.67	43.06	55.66	55.51	47.67	51.63	4	56.89
11 長野県	55.20	30.21	42.87	60.40	51.92	38.47	45.32	15	62.86
12 埼玉県	47.87	37.74	42.71	51.44	55.31	46.31	50.73	5	51.94
13 佐賀県	51.59	33.44	42.67	59.46	49.61	40.02	45.00	16	56.69
14 沖縄県	50.45	34.31	42.53	56.38	46.07	38.99	42.58	25	54.46
15 三重県	50.48	34.38	42.42	57.09	54.80	45.37	50.12	7	59.75
16 熊本県	51.47	32.93	42.41	57.02	45.19	33.87	39.70	34	51.46
17 岐阜県	50.55	33.19	41.93	56.55	52.90	45.05	49.01	9	57.74
18 秋田県	53.00	29.00	41.43	60.57	48.09	35.89	42.29	29	60.87
19 長崎県	52.46	29.12	41.18	57.29	44.16	34.02	39.32	37	55.89
20 福岡県	48.58	32.42	40.32	53.31	49.35	40.25	44.74	18	52.85
21 福井県	50.69	29.08	39.91	55.92	48.10	36.24	42.19	30	56.50
22 京都府	46.03	33.89	39.82	50.90	51.12	42.78	46.86	11	51.16
23 千葉県	45.56	33.80	39.56	49.89	53.92	46.01	49.89	8	52.02
24 群馬県	47.71	31.01	39.29	51.97	48.12	36.99	42.41	27	50.51
25 福島県	49.97	27.96	39.26	56.69	46.78	35.80	41.39	32	57.12
26 大分県	50.27	28.47	39.25	56.98	47.75	37.17	42.58	24	58.38
27 鹿児島県	49.73	27.81	39.23	56.09	43.06	34.33	38.94	40	55.86
28 宮城県	45.51	32.26	38.79	52.83	49.99	41.39	45.65	14	52.39
29 栃木県	47.96	29.44	38.77	51.65	47.50	37.24	42.35	28	51.38
30 青森県	48.19	28.51	38.65	54.17	42.92	34.66	38.96	38	55.31
31 島根県	49.85	26.79	38.50	60.64	44.98	32.84	38.94	39	62.20
32 鳥取県	49.22	27.55	38.45	56.43	45.74	33.26	39.52	36	56.28
33 静岡県	47.63	27.76	37.83	56.32	48.70	37.15	42.97	22	55.76
34 山口県	46.87	27.51	37.14	55.23	43.41	31.79	37.73	41	53.35
35 石川県	45.14	29.48	37.08	58.16	50.32	39.07	44.60	19	56.88
36 大阪府	41.09	31.61	36.30	48.39	50.37	43.26	46.80	12	52.23
37 香川県	46.20	26.10	36.24	53.08	41.99	30.98	36.52	43	50.04
38 富山県	46.27	24.83	35.55	54.00	47.32	35.13	41.25	33	55.61
39 和歌山県	43.74	27.32	35.48	52.96	45.96	37.59	41.81	31	55.29
40 茨城県	42.15	28.57	35.34	51.53	47.73	37.93	42.85	23	50.77
41 広島県	43.87	25.95	34.77	50.17	42.60	31.91	37.23	42	49.58
42 宮崎県	45.27	22.49	34.33	50.48	38.54	28.07	33.61	46	49.76
43 岡山県	42.59	25.69	34.06	50.09	45.34	33.74	39.53	35	50.86
44 高知県	44.01	23.70	34.03	51.87	35.29	26.58	30.93	47	45.52
45 愛媛県	43.77	21.81	32.84	50.74	41.43	29.90	35.78	45	56.36
46 兵庫県	37.88	26.40	32.08	48.62	49.32	40.13	44.74	17	53.74
47 徳島県	41.61	21.69	31.59	46.47	41.20	30.70	36.01	44	46.98
合計	47.87	33.25	40.49	53.68	51.28	42.30	46.78		54.70

		H29衆議 ①	H28参議 ②	差 ①-②
宮城県	18歳	45.51	49.99	▲ 4.48
	19歳	32.26	41.39	▲ 9.13
	18歳・19歳計	38.79	45.65	▲ 6.86
	全体	52.83	52.39	0.44

県内市区町村選挙管理委員会の連絡先

	市町村名	郵便番号	住 所	電話番号
1	仙台市選挙管理委員会	980-8671	仙台市青葉区国分町三丁目7番1号	022-214-4445
1-1	青葉区選挙管理委員会	980-8701	仙台市青葉区上杉一丁目5番1号	022-225-7211
1-2	宮城野区選挙管理委員会	983-8601	仙台市宮城野区五輪2丁目12番35号	022-291-2111
1-3	若林区選挙管理委員会	984-8601	仙台市若林区保春院前丁3番地の1	022-282-1111
1-4	太白区選挙管理委員会	982-8601	仙台市太白区長町南三丁目1番5号	022-247-1111
1-5	泉区選挙管理委員会	981-3189	仙台市泉区泉中央二丁目1番地の1	022-372-3111
2	石巻市選挙管理委員会	986-8501	石巻市穀町14番1号	0225-95-1111
3	塩竈市選挙管理委員会	985-8501	塩竈市旭町1番1号	022-355-6742
4	気仙沼市選挙管理委員会	988-8501	気仙沼市八日町一丁目1番1号	0226-22-3459
5	白石市選挙管理委員会	989-0292	白石市大手町1番1号	0224-22-1315
6	名取市選挙管理委員会	981-1292	名取市増田字柳田80番地	022-384-2104
7	角田市選挙管理委員会	981-1592	角田市角田字大坊41番地	0224-63-2125
8	多賀城市選挙管理委員会	985-8531	多賀城市中央二丁目1番1号	022-368-1141
9	岩沼市選挙管理委員会	989-2480	岩沼市桜一丁目6番20号	0223-22-1111
10	登米市選挙管理委員会	987-0511	登米市迫町佐沼字中江二丁目6番1号	0220-22-2198
11	栗原市選挙管理委員会	987-2293	栗原市築館薬師一丁目7番1号	0228-22-1122
12	東松島市選挙管理委員会	981-0503	東松島市矢本字上河戸36番地1	0225-82-1111
13	大崎市選挙管理委員会	989-6188	大崎市古川七日町1番1号	0229-23-9124
14	富谷市選挙管理委員会	981-3392	富谷市富谷坂松田30番地	022-358-3111
15	蔵王町選挙管理委員会	989-0892	刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10番地	0224-33-2211
16	七ヶ宿町選挙管理委員会	989-0592	刈田郡七ヶ宿町字関126番地	0224-37-2111
17	大河原町選挙管理委員会	989-1295	柴田郡大河原町字新南19番地	0224-53-2111
18	村田町選挙管理委員会	989-1392	柴田郡村田町大字村田字迫6番地	0224-83-2111
19	柴田町選挙管理委員会	989-1692	柴田郡柴田町船岡中央二丁目3番45号	0224-55-2111
20	川崎町選挙管理委員会	989-1592	柴田郡川崎町大字前川字裏丁175番地1	0224-84-2111
21	丸森町選挙管理委員会	981-2192	伊具郡丸森町字鳥屋120番地	0224-72-2117
22	亶理町選挙管理委員会	989-2393	亶理郡亶理町字下小路7番地4	0223-34-1111
23	山元町選挙管理委員会	989-2292	亶理郡山元町浅生原字作田山32番地	0223-37-1111
24	松島町選挙管理委員会	981-0215	宮城郡松島町高城字婦命院下19番地1	022-354-5893
25	七ヶ浜町選挙管理委員会	985-8577	宮城郡七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5番地1	022-357-7436
26	利府町選挙管理委員会	981-0112	宮城郡利府町利府字新並松4番地	022-767-2128
27	大和町選挙管理委員会	981-3680	黒川郡大和町吉岡まほろば1丁目1番地の1	022-345-1112
28	大郷町選挙管理委員会	981-3592	黒川郡大郷町粕川字西長崎5番地8	022-359-5500
29	大衡村選挙管理委員会	981-3692	黒川郡大衡村大衡字平林62番地	022-345-5111
30	色麻町選挙管理委員会	981-4122	加美郡色麻町四竈字北谷地41番地	0229-65-2111
31	加美町選挙管理委員会	981-4292	加美郡加美町字西田三番5番地	0229-63-3111
32	涌谷町選挙管理委員会	987-0192	遠田郡涌谷町字新町裏153番地2	0229-43-2111
33	美里町選挙管理委員会	987-8602	遠田郡美里町北浦字駒米13番地	0229-33-2111
34	女川町選挙管理委員会	986-2292	牡鹿郡女川町女川浜字大原316番地	0225-54-3131
35	南三陸町選挙管理委員会	986-0792	本吉郡南三陸町志津川字沼田101番地	0226-46-1370

平成30年3月 印刷発行
発行 宮城県選挙管理委員会
宮城県明るい選挙推進協議会

住所 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1
電話 022-211-2343

